

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入所時には生活暦や思いや意向に関し本人と家族関係者から聞き取りをし、入所後も日常生活の中や言動等から本人本位の思いや意向を把握し記録しているが、追記がまとめられておらず職員間での共有が難しい。	一人ひとりの思いや意向の把握を追記することで職員間での情報共有ができ、ケアに反映できる。	①センター方式C-1-2を活用し、入所時、3ヶ月毎に本人の思いや意向を追記し、職員間で情報共有できるファイルを作成する。 ②本人の思いを把握し、意向に沿ったケアプランを作成する。	12ヶ月
2	35	地域住民との関係性の構築がまだできておらず、災害時の協力体制が確立していない。	災害に対する意識を高め、地域住民と一緒に参加できる避難訓練を実施する。	①地域に事業所の存在を広く知ってもらう(パンフレットの配布・地域行事への参加・施設見学の積極的受入れ)。 ②運営推進会議の場で防災に関する議題を提案し、会議の中で出される提案や助言を参考にして、地域との協力体制を確立する。 ③家族会や運営推進会議の開催に合わせて、避難訓練を実施する。	12ヶ月
3					
4					
5					